



### 戸籍証明が一新

2月8日、コンピュータシステムによる戸籍事務がスタートしました。この日朝8時30分、役場の窓口で申請に訪れた小野美喜子さん(山崎)に、新しくなった戸籍証明の第1号が、鈴木洋町長から交付されました。証明書の発行にかかる時間が、これまでと比べ大幅に短縮され、証明書も見やすいものに改善されています。



### 貫禄の講道館六段

金山町柔道連盟(柴田秀雄会長)で昨年まで長年会長を務められてきた伊藤英一さん(三枝・73歳)が、極めて難関といわれる講道館柔道の段位、六段に認定されました。高段者大会を勝ち進んできた結果の認定、誠におめでとうございます。伊藤さんは、金山中学校3年の時に創設された柔道部に入学以来柔道を続けてこれ、この間、柔道スポーツなどの指導に力を注ぎ、中学校、高校の全国レベルの選手を輩出するなど、地域の柔道界を牽引してこられました。今後ますますのご活躍をお祈りします。



### 雪に挑む

2月6日の第27回(通算第54回)学童スキー大会(出場者数・距離競技132人、回転競技26人)の各種目の入賞者(チーム)は次のとおりです。(○数字は順位、カッコ内は小学校名。敬称略)

◆距離競技◆  
6年女子①柴田玲奈(有屋)・②高橋里緒(明安)・③丹優夏(有屋)・④岸紗也夏(明安)・⑤中川京香(有屋)・⑥五十嵐茜(有屋) 6年男子①丹智貴(有屋)・②高橋翔太(金山)・③五十嵐洸太(有屋)・④今井祐輝(明安)・⑤星川澁大(同)・⑥丹将也(同) 5年女子①柴田裕(有屋)・②青柳佑季(明安)・③須藤渚(明安)・④矢口真衣(有屋)・⑤青柳侑華(明安)・⑥樋渡琴美(金山) 5年男子①大山悠(有屋)・②梁瀬浩斗(明安)・③丹莞鶴(金山)・④高橋翔太(有屋)・⑤柴田慧介(金山)・⑥五十嵐正弥(有屋) 4年以下女子①大山綾寧(有屋)・②須藤瑞希(明安)・③柴田明日香(有屋)・④丹由奈(同)・⑤三上有利沙(同)・⑥大場美輝(金山) 4年以下男子①須賀歩夢(金山)・②星川洸哉(明安)・③高橋一寿(同)・④柴田龍一(有屋)・⑤高橋大地(金山)・⑥丹郁人(有屋) 女子リレー①有屋A・②明安A・③有屋B 男子リレー①有屋A・②明安A・③金山A

◆回転競技◆  
6年女子①川井綾乃(中田)・②栗田和佳(同)・③高橋朋華(同) 5年女子①佐藤柚那(金山)・②星川詩緒李(同)・③福田奈央(同) 5年男子①長倉文(金山)・②岸健太郎(同)・③栗田太我(中田) 4年以下女子①佐藤史織(中田)・②栗田百首(同)・③栗田乃亜(同) 4年以下男子①佐藤利永(金山)・②星川剛熙(同)・③渡邊黎(同)

### あつづ〜ぐなって語り合いました、まちづくり

金山町連合婦人会(丹スワ子会長)の研究事業で、町議会議員と女性の語る会が、1月27日、中央公民館で開催されました。参加した約50人の婦人会員のみならず、「診療所に思うこと」「少子高齢化について」「金山のこれからについて思うこと」の3つのテーマに分かれて、日ごろ感じている町政への思いを活発に出し合っていました。連合婦人会のみなさんは、以前から町議会定例会の傍聴活動を積極的に行っていて、町政に対する関心の高さがうかがえます。まちづくりになくてはならない女性のみなさんのパワーは、わが金山町をさらに元気なまちに育てます。



### 明日への力走

2月6日、札幌市で開催された全国高校スキー大会の男子リレーに、金山町からも20名の応援団が駆けつけ、金山高校や金山中出身の選手に渾身の声援を送りました。1、2年生のみの金山高校は、第1走者が9位でつなぎましたが、最終的には14位でゴール。応援団の盛んな声援を背に精一杯の走りを見せ健闘しました。選手たちの来シーズン以降の活躍に期待が膨らみます。



### 身も心も やわらみま〜

冬はどうしても運動不足になりがち。11月から3月までの毎週木曜日、14回コースで開催されているソフトエアロビ教室。小学生から60代の女性まで15名が参加して、軽快な音楽とともにエアロビを楽しんでいます。2月11日は、金山中体育館で開催された「第7回ソフトバレーフェスタ ふれスポリーグ」では、15チーム、84名が、熱戦を繰り広げました。優勝は、「あらフォロイS」。最優秀選手は同チームの須藤香織さん(榎台)でした。

1月26日・27日の2日間にわたって古文書解読講座が開催され、くずし字に興味のある人や、いろんな古文書を読んでみたいという熱心な人たちが参加しました。地域の歴史や文化に詳しい大友義助さん(新庄市)の指導により、明治時代の消防員の心得や、江戸時代の金山に新田開発するための相談の文書の解読で、文字の読み方や手紙の書き方の規則を学びながら、当時の生活の様子もつかえる有意義な講座になりました。



### つないで 行きたい 郷土の歴史



### 雪はともだち

恒例の「神室雪まつり」が、1月17日、グリーンパレー神室スキー場で開催され、大勢の家族連れで賑わいました。「雪中から取り」や旗を奪い合う「スノーフラッグ」、「チューブ引き競走」などのゲームで、子どもたちは歓声を響かせていました。また、有志による雪上バイク走行会が今年も開かれ、県内外から参加した約50台のバイクが、1.5キロのコースを雪煙を上げて駆け巡っていました。夜は、お歳灯と雪中花火に照らされた、幻想的な真冬のグリーンパレーの景色を楽しみました。